



# 保健師職能委員会だより



令和2年3月

## 令和元年度 滋賀県統括保健師会議および研修会

2月12日(水)に開催しました! 参加者39人

テーマ:「滋賀県人材育成指針(キャリアラダー)」を活用した人材育成を考える

### <講演>

地域に責任をもつ保健師活動の展開に向け、統括保健師、統括保健師補佐に期待すること

講師: 滋賀県保健師活動アドバイザー 大林豊子氏

#### 統括保健師としての役割

我が市・町・県(保健所)のビジョンの提示と共有。日常的に庁内各課との連携強化。スタッフのエンパワーメント力を、引き出し育てる。目的の明確化共有、年間計画、ワイワイ作業、参加型、そしてまとめの共有を行うこと、それを継続していくよう働きかけること。

地域包括ケアシステムとは、目指す姿を達成する手段である。そのために、会議や研修会、組織内・外への活動の見える化を推進していくことが必要である。



### <報告>

滋賀県人材育成指針(キャリアラダー)を活用した人材育成の取り組み

報告者: 彦根市健康推進課 副主幹 益田 亜紀氏

東近江健康福祉事務所 地域保健福祉係 主幹 田中 佐和子氏

#### 【彦根市の実践報告】

- ①滋賀県保健師活動指針 様式2(保健師の目標シート)と様式3(キャリアレベルのチェック表)を全員が記載して提出
- ②全体会でグループワークの実施。  
年代別のグループワークを実施し、ラダー別の特徴(どんなところにつまずくか、やっていきたいか等)を相互共有し、段階的につけていく能力が何か、キャリアの見通しが分かるよう話し合い。
- ③アドバイザーの助言により、キャリアラダーにおける項目ごとの意味を明確化する。
- ④①のシートを使いプレ面談の実施。面接者は2名。  
※人材育成に係る面接方法のマニュアル化  
指導的な助言はせず振り返りに結びつくような問いかけを実施することが肝心。



## 【東近江健康福祉事務所の実践報告】



- ① 年度初めにキャリアラダーに直接、自己チェックし、その気づき等を独自のシート※に記入。
- ② 面談を実施し、これからつけたい能力を確認。
- ③ 年度末にも①を実施。
- ④ 面談を実施し、指導者が①と③チェックの変化をラダー上に色を変えて示し、成長した点を本人と一緒に振り返り確認している。

※独自のシート（保健師活動到達状況のチェックリスト）は3ページ参照。

☆彦根市も東近江健康福祉事務所も統括保健師補佐が、人材育成担当者として位置づけられ、責任を持って取組を推進しておられました。

### ＜グループワーク＞

統括保健師・統括補佐として取り組むべきことについて意見交換しました。

どう育つか自分で考えて決めることが大切。なぜ成長できたのか自分で考えてもらうことも有効。

レベルをチェックするのではなく、シートを見ながらつけたい力を話し合えるとよい。



1回やって、次どうするの？と困っていた。研修で使う目的や、やり方がわかり、前向きにとらえられるようになった。

### 【アンケートの声から】

- 自分の市の組織が、若い人たちを育てられない組織になっていることを痛感しました。
- ラダーの表を活用することで、凸凹感をプラスに変えるきっかけを見つけることができると思えた。
- 今後に役立つことができそうなことを、具体的に示してもらえた。
- 良いところを伸ばすということを再認識できた。
- 良いところを伸ばす面接と本人へのフィードバックが参考になった。

【実践報告】で東近江健康福祉事務所から  
紹介していただいた独自シート

自治体保健師の標準的なキャリアラダー（専門的能力にかかるキャリアラダー）

保健師活動到達状況のチェックリスト（滋賀県版キャリアラダー）

記入日：平成 年 月 日 氏名：

1. 滋賀県版キャリアラダーを使って、現在の保健師の専門的能力を確認
2. チェックしてみて気づいたこと・感想

3. これからつけたい（伸ばしたい）能力（力）はどんなこと？

4. そのために必要なことは？

滋賀県看護協会では、2025年に向けた「看護の将来ビジョン」を2019年4月に策定しました！

滋賀県看護協会「看護の将来ビジョン」

# 三方良し精神で “看護の力で滋賀を元気に”

～県民一人ひとりが輝ける健やかな滋賀の実現を目指して～

## 3 滋賀県看護協会における看護の将来ビジョン

- 1) いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護
- 2) 人々の生涯にわたり、生活と保健・医療・福祉をつなぐ看護の滋賀県看護協会の目指す姿

### 1. 健やかに生まれ育つことへの支援

#### 滋賀県看護協会の目指す姿

- 健やかな妊娠・出産・育児の正しい知識の普及の推進
- 妊娠期から子育て期に渡る継続的な支援を推進
- 三職種の看護職が連携を強め、健やかで安全・安心な妊娠・出産・育児ができる家族形成を支援
- 妊娠期から子育て期の親等が孤立しないよう支援……等

### 6. 穏やかに死を迎えることへの支援

#### 滋賀県看護協会の目指す姿

- 人生の最終段階においても、尊厳をもってその人らしく過ごせるよう、意思を尊重した看護を実践
- 医療の受け方や死や看取りに関する理解の促進に向けた意識啓発の推進
- 在宅で人生の最終段階を穏やかに過ごせるよう24時間対応できる体制を整え、関係者と共に支援……等

### 2. 健康に暮らすことへの支援

#### 滋賀県看護協会の目指す姿

- 圏域での看護ネットワークを強化し、地域の特性や課題に応じて、健康に暮らす地域づくりを推進
- 健康寿命延伸に向けて、県民が主体的に健康づくりの行動ができるよう支援を推進
- 糖尿病・心臓疾患等の罹患や悪化予防に向けた看護実践力向上を推進……等

輝ける健やかな滋賀の  
県民一人ひとりが  
実現をめざして

### 5. 疾病・障がいとともに暮らすことへの支援

#### 滋賀県看護協会の目指す姿

- 適切な治療を継続しながら療養生活を送れるよう在宅ケアの関係者がチームで支援する体制を構築
- 在宅療養者の病状変化を早期に適切に把握し、体調を整える支援等の看護の実践
- 障害や疾病による治療を要する人が、可能な限り自立を維持し、本人の希望する生活を送れるよう支援
- 病氣や障害のある家族等、介護負担が大きい家族に対して、その負担軽減に向け支援……等

### 3. 緊急・重症な状態から回復することへの支援

#### 滋賀県看護協会の目指す姿

- 患者や家族が安心して納得した医療を受けられるよう看護を実践
- 患者個々の「生活の質」を意識し生活行動や病病意欲維持に向け看護を実践
- 療養の場の変化に応じ、患者の回復を支援
- 安全な医療が提供できるよう看護を実践……等

### 4. 住み慣れた地域に戻ることに支援

#### 滋賀県看護協会の目指す姿

- 住み慣れた地域で療養生活ができるよう地域包括ケアシステムを推進
- 小児から高齢者までのすべての人々が入院治療から在宅療養への移行が円滑に提供できるよう支援
- 地域での在宅療養の継続を支援するため、関係者との連携を推進……等

### ★★保健師のみなさまへ★★

滋賀県看護協会の「看護の将来ビジョン」ご存知でしたか？保健師活動の視点そのものですね。すべての看護職がめざすこのビジョンの実現に向け、各圏域で看護職ネットが立ち上がっています。

保健師職能委員会では、『滋賀県人材育成指針（キャリアラダー）』を学び、地域に責任をもつ保健師をめざそう』をテーマに職能集会、統括保健師研修、看護職ネットへの参画等に取り組みました。

新型コロナウイルス感染症など新たな健康課題への対策など、「公衆衛生看護」の担い手である保健師の役割はますます期待されています。日々変化する住民の健康課題に、しなやかに力強くがんばりましょう！